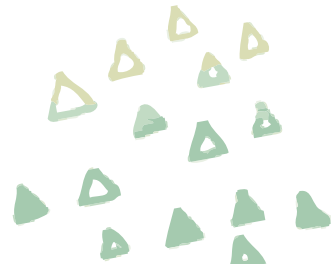


こんにちは、いたばし社協です

マイタウン
My Town



vol.129

令和3年8月1日発行
いたばし社協だより

いたばし

社会福祉法人 板橋区社会福祉協議会

〒173-0004 板橋区板橋二丁目65番6号 板橋区情報処理センター内

TEL: 03-3964-0235 (代表) FAX: 03-3964-0245

Email: info@itabashishakyo.jp

HP: http://www.itabashishakyo.jp

いたばし社協



※各イベント等にご参加の際、配慮が必要な方はお申し出ください。



コロナ禍だからこそ、心のつながりを大切に

がんばろう！ いたばしつながるプロジェクト

さまざまなつながりで地域を元気にする「がんばろう！いたばしつながるプロジェクト」が始動！新しいコミュニケーションの形を学ぶ機会や、支え合い活動を通してコロナ禍を一緒に乗り越えていくことを目的に、住民や企業、福祉施設・団体、地域団体、行政等が連携し、「切れないうつながりづくり」を実践します。

「食」からつながる応援プロジェクト

第4回食品配付会を開催しました

去る、6月19日(土)・20(日)、コロナ禍で食の支援が必要な、ひとり親世帯、子育て世帯、学生、外国にルーツのある世帯、高齢者世帯を対象に「食品配付会」を開催しました。区内企業・団体等の皆様から寄せられた食品等を150世帯にお配りしました。



2kgのお米、調味料、お菓子、缶詰等、たくさんの食品を提供いただきました。

本プロジェクトにご賛同・ご協力いただきました企業・団体の皆様

東京板橋セントラルロータリークラブ	株式会社カマキュー
第一生命保険株式会社池袋総合支社	株式会社三徳 志村店
株式会社H・Tハウジング	板橋区更生保護女性会
リンテック株式会社	公益社団法人日本非常食推進機構
中野製菓株式会社	高島平遊技場組合
山芳製菓株式会社	フードバンクいたばし
株式会社日向葵	NPO法人いたばし子育て支援・フラワー
株式会社バナナテック	板橋区民生委員・児童委員協議会
オリエンタル酵母工業株式会社	いたばし総合ボランティアセンター

(順不同・敬称略)

喜びの声が寄せられました！

- 涙が出るほどうれしいです
- 経営悪化で収入が減りました。定期的な配付活動が本当にうれしい
- 子育ての情報ももらえました。スタッフの皆さんの優しい対応に心が温まりました
- 育ちざかりの3人の男児がいて大変助かります

皆様からのご協力をお待ちしております。

今年度は
9月、12月、3月に
開催いたします。

つながる講座を開催します

お互いの暮らしを気にかけて、直接会えなくてもつながる方法を学びます。

① スマホ講座

ドコモショップスタッフがスマホの基本的な操作をわかりやすく、丁寧にお教えします。一緒に楽しく学びましょう！※お申込みの際にスマホの有無をお聞きます。



日	スマホ活用編 9月8日(水) 14時～16時(開場13時30分)
時	アプリ活用編 9月9日(木) 14時～16時(開場13時30分)

② Zoom講座

顔が見える取組みとしてインターネットを通じて、遠隔地と映像や音声のやり取りができる新しいコミュニケーションの方法を楽しく学びます。



日	9月28日(火) 10時～12時(開場9時30分)	※2回とも同じ内容です。(初心者向け)
時	9月28日(火) 14時～16時(開場13時30分)	

【会場】板橋区立グリーンホール1階ホール(栄町36-1)

【定員】各回30名(事前申込制) 【参加費】無料

【申込方法】8/2(月)9時より電話・メールにて
先着順で受付いたします。

①参加する方の氏名 ②電話番号 ③希望の講座・日時

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期又は中止する場合がございます。

申込・問合

がんばろういたばし応援プロジェクト(つながる講座含む) ☎ 3964-0236

morimori@itabashishakyo.jp (上記講座)
kodomo@itabashishakyo.jp (食品配付)

“コロナ禍での地域のチカラご紹介”



第3回
オンライン
交流会



支え合い会議（第2層協議体）

《全18地域の支え合い会議でオンラインを推進中》

支え合い会議（第2層協議体）では、昨年4月の第1回目の緊急事態宣言発令から、ZoomやLINEによる、オンライン化の取組みを進めてきました。

当初は、職員もZoomの使い方を一から学び、支え合い会議の皆さんと教え合いました。今ではメンバーの多くがオンラインでの会議開催や研修等へ参加できるようになっています。これは、皆さんの「コロナ禍だからこそ支え合いの取組みを止めてはいけない」「まずは自分達ができるようになって地域の高齢者へ伝えていきたい」という熱い思いがあったからこそです。

オンラインという新しいつながり方を模索しつつ、それでも「直接会うこと、声を聴くこと」が多くの人にとって一番であることは変わりません。様々な形でつながり続けていくことが、地域の支え合う力になります。

問合せ 地域包括ケアシステム推進係 ☎ 3964-0236

現在区内に
約320カ所

コロナ禍でも頑張ってます！ 福祉の森サロン

福祉の森サロンは、若者から高齢者、障がいのある方、子育て世代などすべての世代が「孤立」や「閉じこもり」にならないよう“誰もが気軽に参加できる地域の集いの場”です。

いつまでも元気にいきいきと暮らすために、定期的に集まり、仲間づくりや交流を行っています。

新型コロナウイルス感染症の拡大により活動が制限される中で、あらためて人とのつながりの大切さを再確認しました。

福祉の森サロンでは、コロナ禍でもできる活動を行いながら、新しいつながりづくりに取り組んでいます。

問合せ 地域福祉推進係 ☎ 3964-0236

サロン 紹介



いたばしノルディックウォーキング

3密を避けた
ノルディックウォーキングで
四季の移り変わりを
楽しんでいます！



いちご会

コロナ禍で少しでも不安を解消できるように「いちご会通信」を作成し、メンバー同士の絆を深めています。

コロナ禍での地域活動を応援します！ コロナ緊急支援活動助成金

数多くの団体からご応募いただきました。

板橋区内において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響によって、日常生活に困難を抱える子ども、子育て家庭、青少年、高齢者、障がい者、低所得者等を対象とした事業や地域活動を応援する「コロナ緊急支援活動助成金（上限10万円）」。

数多くの団体から申請がありました。助成団体につきましては、12月発行の「MyTown いたばし（130号）」でお伝えします。



専門指導者を呼び、
「フレイル予防体操」を制作し、
YouTubeで配信

問合せ 地域福祉推進係 ☎ 3964-0236

失業や減収の
家庭を対象とした
食品配付会の開催



若者に向けて、
安心できる居場所の提供と
オンライン相談・
面談・説明会の開催



さーどぶれいす@まもりん坊ハウス

《ワクチン予約サポートを実施しました》

社協の拠点である「さーどぶれいす」で、ご自身の予約が難しい高齢者の方を対象に、ワクチン予約サポートを実施しました。これは、新型コロナウイルスワクチン接種の予約をしなくても「電話がつかない、ネットの予約ができないため困っている高齢者が多い」といった声が、住民の皆さんから社協に寄せられたことがきっかけです。

当日は、さーどぶれいすでチラシを見た方や、知り合いから聞いたという方が多数来所され、職員が一丸となって、予約のお手伝いをしました。実施にあたっては、常盤台地区民生児童委員協議会、上板橋南口銀座商店街、キーステーション（一般社団法人日本福祉環境整備機構）の皆さんにもご協力をいただきました。

これからも『地域の困りごとを聞き、できたらいいな』を、住民の皆さんと形にしていきたいと思っています。

問合せ さーどぶれいす@まもりん坊ハウス ☎ 6794-5757



子どもの居場所

子どもたちが安心してすごせる場所

子ども食堂や学習支援、多世代交流によって、孤立や孤食を防止し、子どもたちが自分らしく過ごすことができる安心できる場所です。

地域の子どもたちに安心安全な「居場所」を提供するため、日々工夫をしながら活動し、子どもたちの成長を見守っている子どもの居場所は区内に33カ所あります。

地域の子どもたちを支援したい、また子どもの居場所活動を始めてみたいという方は、右記までお問い合わせください。



板橋区にある子ども食堂や学習支援、多世代交流の団体を掲載している「子どもの居場所マップ」を発行！

問合せ 地域福祉推進係 ☎ 3964-0236
いたばし子どもの居場所づくり活動支援事業担当

子ども食堂での交流は制限されていますが、『にっこりキッチン』では、お弁当の配付に切り替えて活動中です！（富士見町）



「いずみの苑 コミュニティ弁当」では、小学生にお弁当を配付しています。（東坂下）



ホームページはこちら

感染防止対策を講じながら活動を続けています。

地域の方が主役となる ぬくもりサービス

ぬくもりサービスは、利用する方もサービスを提供する方も、同じ地域に住む住民同士。地域みんなで支え合う住民参加型有料在宅福祉サービスです。

地域のため何か役に立ちたい、高齢の方、障がいがある方、子育てで困っている方などのチカラになりたいとお考えの方は、ぬくもりサービス協力会員にご登録ください！

新しい登録方法が増えました！

障がいがある方が家族や知人とチームで登録、また福祉施設等団体（利用者と施設職員）が登録できる「チームサポート」や、「利用会員と協力会員の両方登録」があります。詳しくは右記までお問い合わせください。

まずは **協力会員募集説明会** にご参加ください！

日時 8月12日（木）14:00～15:30 高島平区民館（高島平3-12-28）
9月14日（火）14:00～15:30 連根地域センター（坂下2-18-1）
※説明会は毎月開催しています。また、個別にも対応しています。

事前の申込みが必要です。下記連絡先までお申込みください。

- ①本人確認できるもの（保険証、免許証など）
 - ②ご本人名義のゆうちょ銀行口座の記号・番号がわかるもの
 - ③認印（スタンプ印可）
 - ④顔写真（2cm×2cmスナップ写真可）1枚
- 活動にご協力いただいた方へ謝礼金をお渡しします。
（1時間700円～1,000円）

問合せ 地域福祉推進係
ぬくもりサービス担当 ☎ 3964-1185

活動の様子



【令和2年度 事業報告】

コロナ禍での新しい生活様式への挑戦

コロナ禍により様々な地域課題が発生し、さらに、新しい生活様式への転換が求められるなど、今まで私たちが経験したことのないような社会変化へ対応していくため、板橋区社会福祉協議会は、地域の方々と協働して課題解決に挑んでいきました。また、コロナ禍の状況を踏まえたさまざまな取組みを進めていきました。

〈コロナ禍対策の取組み〉

- (1) “つながり”を創る・伝える
（いたばし地域支え合いサミットの開催など）
- (2) 生活福祉資金特例貸付
- (3) 食からつながる応援プロジェクト（食品配付会）

〈重点的な取組み〉

- (1) 地域住民の社会参加の機会の拡大
- (2) 地域拠点における相談支援体制の構築
- (3) 地域における協議の場から協働の場への取組み

- (4) 多機関の協働による包括的な相談支援体制の構築
- (5) 「地域共生社会の実現」に向けた総合福祉計画策定へのアプローチ
- (6) 災害に対する取組みの強化

令和2年度 決算	
区分	決算額
社会福祉事業	4億5143万1474円
公益事業	6723万6537円
収益事業	53万929円
合計（法人全体）	5億1919万8940円

【令和3年度 事業計画】

「断らない相談支援」「参加の支援」「地域づくりの支援」と第4次地域福祉活動計画の策定に向けて

国が掲げている地域共生社会の実現に向けて、「断らない相談支援」「参加の支援」「地域づくりの支援」をもとにした取組みを行い、行政と地域との協働による包括的な支援体制の構築を目指します。また、令和2年初頭から続くコロナ禍による

地域課題への対応と第4次板橋区地域福祉活動計画の策定に向けて、以下の重点的な取組みを進めます。

- (1) 連携による相談支援への取組み
- (2) 地域住民の社会参加の機会拡大・孤立化防止
- (3) 地域拠点の設置と支え合い活動の具現化、そして地域組織化への取組み
- (4) 「包括的な支援体制の構築」に向けた総合福祉計画の策定
- (5) 災害に対する取組みの強化

令和3年度 予算	
区分	予算額
社会福祉事業	4億4454万9000円
公益事業	7941万9000円
収益事業	60万1000円
合計（法人全体）	5億2456万9000円

詳細は、いたばし社協ホームページをご覧ください。

いたばし社協 よくわかる社協のしくみ



板橋区社会福祉法人施設等連絡会 会員施設をご紹介 社会福祉法人松葉の園 児童養護施設まつば園

児童養護施設まつば園は、家庭で生活することができない原則2歳～18歳までの子ども達が生活している施設です。生活のスタイルは1グループ6人の子どもと常時1名の職員が生活を共に過ごしています。本園にマンション型のグループが4つ、地域の住宅を借りて「グループホーム」という名称の生活場所が5つあります。

当園の特徴は、食事はケアワーカーと言われる、生活を支援する保育士や児童指導員が調理をしていることです。食育の観点から25年以上続けてきているものです。栄養士が栄養管理をして献立を立てています。入職当初は、スムーズに調理できない職員も、1年もすれば見違えるほどの腕前になっています。調理をすることだけではなく、み

んなで食卓を囲むということも大切な時間としています。子ども達は、原則は高校卒業後に退園をすることになっています。高校卒業後は、大学や専門学校に進学する子どもや就職する子どもと様々で、自立生活の準備をしていき、退園をしていきます。職員は、子ども達の夢や希望を叶えるために、共に考え、共に動くことを大切にしています。それは、園にいる時も退園してからでも変わらず行っています。創設者涌井まつ先生が掲げた「明るく、正しく、潤いを持って」という理念を大切にしながら、子ども達の幸せな未来づくりを目指しています。

所在地 氷川町27-2 ☎ 3962-6869





第35回 福祉の森映画上映会 「泣くな赤鬼」

入場
無料

いたばし社協では、みなさんが福祉について考える機会にもなる内容やテーマをもった映画の上映会を行っています。ご希望の方は下記の要領でお申込み下さい。

【あらすじ】 鬼のように厳しい指導と日に焼けた赤い顔から「赤鬼」と呼ばれていた野球部監督が10年の歳月を経て教え子と偶然再会するが、彼が末期がんで余命半年であることを知る。かつての熱血教師と余命半年の元教え子との、今だからこそ分かり合える『絆』の物語。

上映時間111分 ©2019 映画『泣くな赤鬼』製作委員会
出演：堤真一、柳楽優弥ほか



字幕付き

全席自由

日 時 令和3年9月17日(金)
【午前の部】10時00分～12時00分(開場 9時40分)
【午後の部】13時30分～15時30分(開場13時00分)
※混雑状況により開場時間が早まる場合があります。
会 場 板橋区立文化会館 小ホール(大山東町51-1)
定 員 各回150名 事前申込制(状況により定員数の変更あり)
申込方法 8月23日(月) 9時より下記にて申込受付
①参加者氏名 ②電話番号
③希望の部 ④希望人数をお伝えください。

※お申込みは2名様まで承ります。

※車いすや障がい等でお席に配慮の必要な方はお申し出ください。

申込・問合せ 地域福祉推進係 ☎ 3964-0235 FAX 3964-0245

社協会員 募集中!

いたばし社協は、私たちの活動にご賛同いただき応援して下さる会員の会費によって支えられています。一緒に「福祉のまちづくり」にご協力くださる方を募集しています。

ご入会いただくと… こんな特典が!



- ①会報誌「福祉の森」をお送りします。
- ②福祉の森サロンマップ(区内約320ヵ所掲載)を進呈。
- ③会員優先! 福祉の森映画上映会開催。
- ④ぬくもりサービス利用会員年会費免除(ひとり1,000円)
※ご利用については別途手続きが必要です。
※個人会員の方の特典となります。
- ⑤イベント機材(綿菓子機等)・教材の無料貸出
※団体会員の方の特典となります。
- ⑥会員粗品
「オリジナル消せるカラーペン」をプレゼント
※3色のうち、いずれか1本プレゼント



会員の種類と金額

(毎年4/1～3/31までの年額)

個人会員 1口 1,000円から

団体会員 1口 5,000円から

申込方法

窓口で

経営企画係へ直接お越しください

振込で

経営企画係へお電話ください

TEL:3964-0235

振込用紙をお送りいたします

※昨年度社協会員の方は、別途継続のご依頼をさせていただいております。(民生・児童委員の方によるご依頼、または振込用紙の送付)

申込・問合せ 経営企画係 ☎ 3964-0235

認知症高齢者等外出支援サービス事業

「ごいっしょサービス」利用の案内

認知症の方の外出の機会を増やし、また、認知症の方を自宅で介護している家族の方が安心して外出できるように、登録支援員が認知症の方の外出時の付添いや家庭での見守りを行います。

サービス内容 認知症の方の散歩・外出時の付き添い

家族が外出や休息する間の話し相手・見守り

対 象 在宅で生活されている認知症の方で、
介護保険認定「要支援1以上」の区民の方
※認知症の症状や身体状況によってご利用できない場合もあります。詳細はお問い合わせください。

利用時間 月曜日～土曜日 9時～17時(年末年始・祝祭日は除く)

費用 1時間につき100円
(支援員の交通費実費もご負担いただきます。)
※利用料1,100円の内、区が1,000円を補助します。

※利用にあたっては、事前に「ごいっしょサービス」の窓口又はお電話でご相談ください。

申込・問合せ 事業推進係
ごいっしょサービス担当 ☎ 3964-0084

介護保険要介護認定 調査員募集

ダブル
ワーク
OK!

自分の
ペース
で!

介護保険の要介護認定調査業務(区受託)に携わる契約要介護認定調査員を募集します。

資格・条件 ●区内または近隣区在住で介護支援専門員(ケアマネジャー)の資格をお持ちの方、または要介護認定調査経験が1年以上ある方
※資格の更新の有無は問いません。

●週3日程度できる方(※土・日・祝日も調査可能な方大歓迎)

時 間 おおむね8時30分～19時で調査可能な時間

賃 金 調査1件3,000円～3,400円(交通費含む)

申込方法 事前に電話連絡のうえ、履歴書(写真付)を郵送または窓口までお持ちください。

申込締切 令和3年8月31日(火)必着

※詳細については直接お問い合わせください。

申込・問合せ 事業推進係
介護保険認定調査担当 ☎ 3964-1666

ご寄附のお礼

2021(令和3)年1月1日～5月31日

多くの方より心温まるご寄附をいただきました。
ここにお礼を申し上げますとともに、ご紹介いたします。



伊藤康治
上村八郎
NPO 法人環境と美化を考える会
NPO 法人ゆずり葉
榎本紀子
新町熟年会
大谷口寿齢クラブ
カトリック板橋協会
カラオケ宝船会
筋トレ金曜日の会
月曜体操クラブ
公益社団法人
東京都宅地建物取引業協会板橋区支部
呉服や光永
子安クラブ
サロン紫陽花
サロン踊り同好会
サロン楓

サロン富士山
サロンめざせ!! 100歳
篠
新河岸カトレア花の会
西寿会
大工原辰実
高一寿会
高台ひまわり
東新町健康体操
徳丸令和会
豊下捷子
中板橋友愛クラブ
成増 IT 学習スタッフ協議会
成増なでこ会
乃ぐち松寿会
ハッピーグループ
里彩くるカエル倶楽部
レインボーサロン

(順不同・敬称略)

予約制 親族後見人のつどい



親族の後見人等として活動している方同士が集まり、日頃の悩みを共有したり、情報交換などを行います。

日 時 8月24日(火) 14時00分～15時30分

会 場 グリーンホール101会議室

講 師 笠原美和子氏(権利擁護センターぱあとなあ東京 社会福祉士)

対 象 親族で成年後見人(保佐人・補助人)をされている方で、
本人または後見人等のいずれかが区内在住・在勤の方。
※申立て中の方もご参加いただけます。

定 員 先着10名

費 用 無料

申込方法 7月19日(月)9時～8月20日(金)まで下記にて受付

申込・問合せ 権利擁護いたばしサポートセンター
☎ 5943-7070 FAX 3964-0245